



本社

経営管理のキーステーション。高品質、安定供給を経営工学的視点から実践。



本社

高品質・安定供給を支えるキーステーション。

お客様やお取引先様との窓口となり、そのニーズを生産現場へ的確に伝え、より高品質な製品づくりを支える本社スタッフ部門。カンヨーのあらゆるセクションとの良好なコミュニケーションを図り、ときには各部門の力を一つにまとめながら顧客満足の向上につなげています。



本社オフィス



本社会議室



本社ショールーム

福利厚生施設



木曾駒山荘



エスカール浜名湖



三河湾リゾートリンクス

KANYO CORPORATION



資源開発・貿易部門

総合資源会社として活躍の舞台を海外へも拡大。

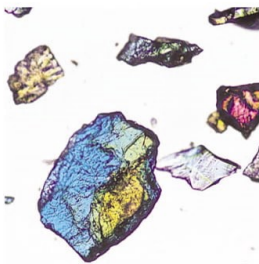
鉱山を保有する(株)カンヨーは、地層、地質を知りつくし、ガラス・タイル原料として求められる資源の特性を肌で体感する豊富な経験を積み重ねてきました。その恵まれた企業環境を活かし、オーストラリアを始め、台湾、韓国等の資源開発、輸出入にも着手しています。輸入原料に関しては完成製品の品質を大きく左右するアルミナ分など、国内原料とは異なった特性を持つものも少なくないための確かなデータ分析を実施。安心してご利用いただける、検査部門を設置しています。特にメーカーの皆様には、世界各国で採取された珪砂を始めとする資源データの提供によって、新製品開発やリニューアルにお役立ていただき、好評を得ています。



研究所

超高品質化、複合機能化、情報未来化に、R&D最優先の思想で対応。

(株)カンヨーを取り巻くガラス・タイル業界の製品ライフサイクルは成熟期を迎えた製品も少なくありません。したがって耐久、耐火性等の基本品質の超高品質化を始め、複層ガラス、強化ガラス、熱線反射ガラスにみられる複合機能化の進展、さらには情報社会の高度化にともなう、コンピュータIC基盤や光磁気ディスクといった情報未来化への研究開発意欲は高まるばかりです。当社では、本社に隣接する研究所に、リガク製「蛍光エックス線分析装置 RIX1000」、島津製作所製「ICP発光分析装置 ICPS-7510」などを完備。これにより、ガラス用珪砂の成分分析をはじめ、液晶ガラス用ハインシリカ珪砂の分析まで、0.1PPM単位の高精度分析を可能にしました。時代のニーズにお応えするべく、タイムリーな商品の提案を実施しています。



オリンパス偏光顕微鏡BHS-751PIにて撮影



珪物試料





硝子原料事業部

最新のコンピュータ技術と、タイムリーな供給。

昭和16年の創業以来、品質、量、納期の各面で安定供給を続けるガラス原料を、共栄、本地の二つの珪砂工場で生産しています。ここで生産される珪砂は天然資源だけに、常に安定した品質を確保する高度な技術と最新設備が必要となります。たとえば透明びん用の珪砂は、コニカルミルで粉碎、精選し、磁力選鉱機による脱鉄と徹底した粒度管理を実施しています。その他、板ガラス用、色ピン用等それぞれ異なる工程で生産されるため多種多様な設備を整えています。これらの設備には、最新のコンピュータ技術が導入され、少ロット多品種傾向にあるガラス業界の市場へもタイムリーな原料供給を実現しています。

24時間体制の集中管理体制

「生き物」である天然資源・珪砂の安定供給を図るために当工場では、全設備機器の作動状況を伝えるモニターテレビを設置し、24時間体制で集中制御されています。一時間毎の粒度検査、夜間の機械管理、ストック管理など確実性の高い管理体制を充実させています。

複合機能化するガラスに最適な珪砂を提案

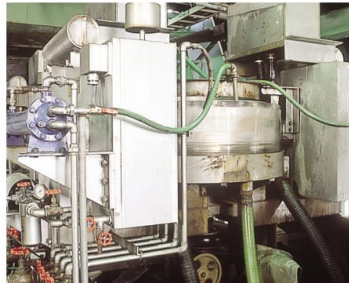
ガラスとエレクトロニクスを融合させたガラスエレクトロニクスをキーワードに、新製品が次々と誕生する時代です。当工場では、半世紀に及ぶ長年の歴史と実績を基に建築用板ガラス、透明ピン、自動車用板ガラス等の主要用途への安定供給はいうまでもなく、新用途開拓にも積極的に参加し創造性の高い生産活動を展開しています。



スパイラルセパレーター



集中制御室



マグネットセパレーター（磁力選鉱機）



共栄工場

KANYO CORPORATION



製品紹介 [珪砂]



透明びん用珪砂

笠原鉱山の安定した原砂を主体にコニカルミルで粉碎・精選し、磁力選鉱機による脱鉄と徹底した粒度管理を施した完璧な透明びん用珪砂。



色びん用珪砂

水洗珪砂を脱鉄・精選し Al_2O_3 2%~4.5%の間で需要に応じ、自在に品位調整可能な珪砂。



輸入珪砂

主にオーストラリアより輸入した高品位で Fe_2O_3 の低い珪砂。



板ガラス用珪砂

瀬戸市陣屋系鉱山原砂と笠原鉱山原砂を主原料として、 Al_2O_3 精度 $\pm 0.15\%$ 、含有水分7%以下という国内産としては最高峰に位置する珪砂。



建材用・鋳鋼用珪砂

多岐にわたる品位と粒度の御要望に応じ、乾燥珪砂各号を取り揃えています。



長石

ガラス、タイル、陶磁器、溶接棒用等、様々な用途で使用される高品位で安定した長石。

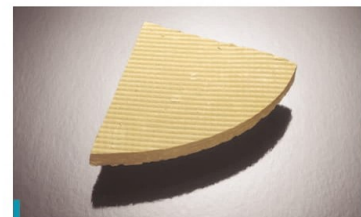


生コン用骨材

25 ϕ /m 5 ϕ /m



化粧ブロック用珪砂



水簾粘土

(衛陶用、タイル用、耐火物用)



物流部門

陸海を縦横無尽に張り巡らす輸送ルート網

タイムリーな原料供給には、正確で確実性の高い物流システムの充実が欠かせません。物流部門では、瀬戸に関係会社として太陽通運(株)を持ち、トラック輸送ルートと船舶輸送ルートの両ルートを経営管理。全国規模の情報網を駆使した物流システムを確立しています。陸ルートでは中部圏を始め九州、北海道までの全国規模のルート充実。海上ルートでは、オーストラリアを始めアジア諸国からの輸入を中心に、関東関西方面までの物流システムを確立しています。



環境対応

自らの汚水処理技術の試行錯誤から新・環境浄化システムを完成。

人に、街に、地球に優しい企業でありたい。

現在、世界的な規模でエコロジー（環境との共生）思想が広がっていますが、(株)カンヨーは決して流行で終わらせたくないと考えています。当社は創業以来、自らの汚水処理の基準をクリアするために数々の浄化技術の開発に取り組んできました。例えば本地工場、共栄工場、そして岐阜事業所ではシクナー、フィルタープレス等の汚水処理設備をそれぞれに設け、作業工程中に排水される大量の泥水を透明度の高い水と乾燥した土に分け、自然界に返還しています。また、珪砂採取時の副産物として発生する山砂や原石も放置することなく、新用途の開発を進め、再利用化を促進しています。環境にもっともっと優しくありたい(株)カンヨーです。



KANYO CORPORATION



加工硝子事業部

加工ガラスを知り尽くした、アッセンブリーテクノロジー。

私達は、加工ガラスを知り尽くしたガラスアッセンブリー部門として高い評価を得ています。例えば、自動車用窓ガラスや建築用窓ガラスはフロート製法という難易度の高い製法を用いられる為、アルミナ値の数値管理も厳しく製造段階で常にサンプリングを続けるといった高品質な珪砂により作り出されるデリケートな製品であることを知っています。最適なアッセンブリーラインによる安定供給も豊富な知識に裏付けされた確かな技術です。



フルモデルチェンジにもスムーズに対応

豊田・田原、二つの事業所で展開する自動車用加工硝子事業。ムーンルーフ接着、ネジ締め、組みつけ、ホルダー接着等のアッセンブリーを担当。近年、自動車はガラス部分の増加により高い技術力と生産力が要求されています。当工場ではフルモデルチェンジにもスムーズに対応できる豊富な人材を有し、様々な設備機器の導入でユーザーニーズに的確にお応えしています。



KANYO CORPORATION



セラミックス事業部 セラミックス事業所

求められる超高品質技術競争の激化にミクロの精度を提供。



高純度のセラミックス・スプレー顆粒の製造に独自のプラント設備を導入

**ファインセラミックスの新用途開発、
新素材開発が激化するなかで、
その原材料部門を担当します**

粉末状の素材を、用途に適した大きさや形を整える「造粒技術」への期待が年々高まっています。そこで(株)カンヨーでは、不純物混入を防ぎ高純度でよりピュアな製品を作り出すために最新設備を導入し、最良の品質管理体制の基で生産を開始。プラントの特長は、少ロット多品種にスピーディーに対応可能な配管取り替え関係技術や、短時間洗浄で万全の混粒防止を実現したオリジナル設計など。多様なニーズに柔軟に対応し、安心してご利用いただける数多くの技術が投入されています。

**セラミックス事務所をフレキシブルに
ご利用下さい**

ファインセラミックス・スプレー顆粒の研究開発、試作、製造なら(株)カンヨーです。当社では24時間フル稼働体制を整え、委託製造、共同製造、設備のタイムレンタルの3つのメニューでフレキシブルに対応可能なシステムを確立しています。当社の技術陣はファインセラミックス特性である強度、耐摩耗性、耐熱性、耐蝕性に優れた製品開発を通じ、ファインセラミックスに秘められた無限の可能性を部材メーカーの方々と一緒に引き出していきたいと思っています。

オリジナル製品紹介

(株)カンヨーでは原料の調合から科学的、物理的な特性に大きな影響を与える不純物の除去、粒度分布の均質化を図った、オリジナルのファインセラミックス・スプレー顆粒の製造を行っています。又、メーカー仕様の提示に基づく委託生産のケースも少なくありません。今後は部材メーカーの最先端の技術開発に、高純度のスプレー顆粒を提供できる頼もしい外部スタッフとして活躍していきたいと考えています。



スプレッドライヤーライン



研究用スプレッドライヤー





海外事業部



世界に広がる、カンヨーの技術・品質・可能性。

自動車やIT産業をはじめ、今後ますます需要が見込まれるアジアマーケット。カンヨーでは新たに海外事業部を設け、「現地での技術指導」「セラミックスを中心とした材料の輸出入」「海外拠点の展開」を柱に、拡大する産業界のニーズにお応えしてまいります。すでに鉱産物の資源調査や輸出入、半導体製造設備等のアルミナSDパウダーの輸出を開始しています。今後はさらにグローバルに視野を広げ、これまで培ってきた技術と経験を活かし、積極的かつ総合的な海外事業を展開してまいります。

KANYO CORPORATION